

第34回「地域施設計画研究シンポジウム」

<主催>建築計画委員会 施設計画運営委員会 地域施設計画小委員会

地域施設計画関係の研究や計画に係る人材は、建築計画、都市計画、農村計画、建築史などの広範囲な分野に及び、また全国の各地の地域性もあり、それらの各分野・各地域の研究、および計画者がそれぞれの研究や計画の成果を持ち寄り、議論を展開することにより、新たな研究や計画へと発展させる機会を得ることは、地域施設計画の関係者相互にとって大変意義深いと考える。このシンポジウムでは、地域施設計画研究のこれまでの成果ならびに最新の研究成果を発表し、計画研究者ならびに計画実務者に有効な情報を提供する機会とする。

期日 7月21日(木)～22日(金)

会場 建築会館3階会議室

参加費 会員3,000円、会員外4,000円
学生1,000円(当日徴収)

資料別売 4,000円

参加方法 当日直接会場へお越しください。

懇親会 日時:第1日(7月21日(木) 18:30)

場所:当日お知らせします

会費:4,000円程度

問合せ 事務局事業G 榎本

TEL:03-3456-2057 FAX:03-3456-2058

E-mail:enomoto@aij.or.jp

プログラム(発表時間:1題当たり15分(発表10分、質疑5分)、○印は発表講演者)

■第1日 7月21日(木)

開会挨拶(9:25～9:30) 歳森敦(筑波大学)

I. 集会・文化施設(1)(9:30～10:45) 歳森敦(筑波大学)

1. フランスの劇場複合施設「文化の家」の持続と発展のための建築的変化について

森田孝夫(徳島文理大学)

2. 千葉市コミュニティ施設における住民の利用圏域とネットワーク化の必要性

○菊地眞美(NTTファシリティーズ)・山岸輝樹・広田直行

3. 公共施設における和室の空間構成からみる利用行為と役割

○長良介(日本大学)・山岸輝樹・広田直行

4. 韓国住民自治センターの施設更新プロセスにみる公共施設整備方法に関する一方法論的考察-公共施設再編計画の方法論的研究-

○金兵祐太(遊空間設計室)・若竹雅宏・井原徹・安藤淳一
山岸輝樹・広田直行

5. 地域交流施設の計画及び運営に関する研究-福島県内の山間地域における調査分析-

○浦部智義(日本大学)・樋口卓史・芳賀沼整・滑田崇志

II. 集会・文化施設(2)(10:45～11:45) 森田孝夫(徳島文理大学)

6. 重要伝統的建造物群保存地区における交流の場としての施設の利活用に関する研究-奈良県・大阪府・和歌山県を事例として-

○魏小娥(関西学院大学)・加藤見規

7. 図書館が設置された複合型公共施設の設置動向に関する基礎的研究

○酒井要(福山大学)・大島秀明

8. 地域複合図書館の施設内及び地域内複合利用に関する研究

○大島秀明(福山大学)・酒井要

9. 「島まるごと図書館構想」による図書館計画と地域再生からみた図書館利用の発達段階-疎住地における「場」としての図書館の設置計画に関する研究 その1-

○片岡桃子(神谷建設)・中井孝幸・大西拓哉

III. 福祉施設(1)(12:45～13:45) 横田隆司(大阪大学)

10. 事例調査からみる福祉転用計画システムの構築に向けた課題-空き家・空きビルの福祉転用研究 その1-

○加藤悠介(金城学院大学)・松田雄二・松原茂樹・山田あすか・森一彦

11. 古民家を転用した保育施設における経緯ならびに特徴的空間構成と保育との対応についての報告-空き家・空きビルの福祉転用研究 その2-

○北野綾乃(東京電機大学)・山田あすか・浅川巡・横手義洋・古賀誉章

12. 古民家転用による保育施設の事例にみる“使いながら保存”についての考察-空き家・空きビルの福祉転用研究 その3-

○浅川巡(東京電機大学)・横手義洋・北野綾乃・山田あすか・古賀誉章

13. フィンランド・スウェーデンにおける既存施設の福祉転用事例に関する研究-空き家・空きビルの福祉転用研究 その4-

○松田雄二(東京大学)・大原一興・巖爽・橋弘志・二井るり子
北野綾乃・森一彦

IV. 福祉施設(2)(13:45～14:45) 西野辰哉(金沢大学)

14. オーストラリアにおける既存施設の福祉転用事例に関する研究-空き家・空きビルの福祉転用研究 その5-

○松原茂樹(大阪大学)・大原一興・鈴木毅・森一彦

15. 団地改修・分散型サービス付き高齢者向け住宅の運営と利用者の生活実態についての事例的研究

○八角隆介(東京電機大学)・山田あすか・古賀誉章・横手義洋

16. 看護小規模多機能型居宅介護事業所の運営実態と利用者の地域生活についての事例的研究

○金子亜里砂(東京電機大学)・山田あすか・古賀誉章

17. 宅老所における認知症高齢者の生活行為とスタッフの支援に関する研究-利用者の無為行為と生活リハビリに着目して-

○中島美登子(香川大学)

V. 福祉施設(3)(14:45～15:45) 大島秀明(福山大学)

18. 幼老複合施設における建物配置と異世代交流に関する研究-埼玉県の幼老複合施設を対象として-

○宮崎文夏(東京電機大学)・山田あすか・古賀誉章

19. 千葉市南小中台保育園アメテルホールの計画・設計について

○山崎俊裕(東海大学)・寺川典秀・佐藤大悟

20. 保育施設におけるこどもの外遊びを活性化させる空間としての縁側の可能性

○高木真人(京都工業繊維大学)・永田恵子

21. 育児を支える人のつながりとその形成・維持に寄与する場-子育て世帯が安心して生活できる住環境整備に向けた研究-

伊丹絵美子(大阪大学)

●パネルディスカッション(15:45～17:45) 司会 小篠隆生(北海道大学)
「人口縮減社会における地域公共施設の課題:地域公共施設の圏域をどう変えるか」

■第2日 7月22日(金)

VI. 学校教育施設(1)(9:30～10:15) 小篠隆生(北海道大学)

22. 米英の学校での学生・家族・地域へのサポート活動の種類と内容の分析-米英のコミュニティスクールに関する研究-その1-

○渡邊昭彦(地域公共施設開発研究所)

23. 米英の学校で学生・家族・地域を支援する組織とサポート活動の分析-米英のコミュニティスクールに関する研究-その2-

○渡邊昭彦(地域公共施設開発研究所)

24. 大学キャンパスにおける地域住民や学生教職員とともにつくるゲートのオープンスペースの計画-O大学Tキャンパスの3事例を通して-

○吉岡聡司(大阪大学)

VII. 学校教育施設(2)(10:15～11:00) 渡邊昭彦(豊橋技術科学大学名誉教授)

25. 近年の京都府内の再編事例からみた公立小学校の再編の実態とその傾向

○高木真人(京都工業繊維大学)・平原遥子

26. 鳥取県西部地区における小学校廃校校舎の活用状況に関する研究

○細田智久(米子工業高等専門学校)・鈴木明日実

27. 守口市立旧滝井小学校の歴史の変遷と建築的特徴に関する調査-戦前の公立小学校校舎の建築計画的分析-

○出口寛子(四天王寺大学)・吉村英祐

VIII. 計画基礎(11:00～12:00) 渡辺富雄(日本大学)

28. ニュータウンの地区センターにおける施設構成と鉄道による来街者が利用する施設に関する研究-千里ニュータウンと泉北ニュータウンの6地区センターを対象として-

○伊丹康二(大阪大学)・横田隆司・飯田匡・栗山和也

29. 千里・泉北ニュータウンの人口構成と近隣センターの施設構成の経年変化
 -ニュータウンの近隣センターに求められる役割に関する研究-
 ○木村優（大阪大学）・横田隆司・伊丹絵美子・伊丹康二・飯田匡
30. 民間建築物の転用による公共施設の整備検討パターンの分析-北海道市町村
 における建物取得の背景とプロセスに注目して-
 ○堂本勇人（北海道大学）・森傑・野村理恵
31. 避難滞在時の移動用具としてのガイドロープに関する実験的研究
 ○藤井容子（香川大学）
- IX. 各種施設(1) (13:00～14:00)** 広田直行（日本大学）
32. 室内空間一方向避難訓練の実態からみる行動シナリオの動的検証-医療・
 教育施設避難訓練のケーススタディー分析-
 ○梅林（広島国際大学）
33. 自動車専用道路の一般道路への改変及びそれに伴うウォーターフロント再
 編計画に関する研究-アメリカの先進事例の分析と小田原市への応用-
 ○右田萌（明治大学）・小林正美
34. 多摩平の森団地再生を伴うまちづくりの実態と計画課題
 ○田中優（東京都市大学）・天野克也
35. 1990年以降の我が国スキー場における変容と類型化について
 ○鈴木緑（名古屋市立大学）・西口真也・坂本淳二・三上訓顯
- X. 各種施設(2) (14:00～15:15)** 天野克也（東京都市大学）
36. 少子高齢社会における葬祭施設としての墓地の課題-熊本県を中心として
 -
 ○長江曜子（聖徳大学）・八木澤壯一・武田至・隅田節子
37. 東南アジアにおける都市の市街化に伴う既存墓地の再開発について
 ○武田至（火葬研）
38. 全国自治体の庁舎ストック実態と今後の施設再編整備の傾向・課題につい
 て
 ○山崎俊裕（東海大学）・佐藤大悟
39. 建築の解体事例に基づく建築の寿命の決定要因の類型化-特に「短寿命」
 建築を中心に-
 ○杉原杏（大阪工業大学）・吉村英祐
40. 地域資源としての蔵の分布実態と現状の調査に基づく活用方法の検討-大
 阪市住吉区を対象として-
 ○阪田晴宏（阪田設計工房）
- 閉会の挨拶 (15:15～15:20) 広田直行（日本大学）